



友垣 よ

練馬区立石神井西中学校だより
令和七年二月十日第十号(第二十二号)
校長 井上 貴雅

なつらなる自由と自治へく学校評価分析

今年は何年より一日早く節分も過ぎ、季節は一つ進み、春となりました。先週は最強寒波到来で寒さに凍えましたが、春らしい日差しも届き、確実に空気は春に近づいています。また、3年生は進路決定の大切な時期を迎えています。これからやってくる春に思いを馳せて悔いのない日々を過ごしてもらいたいと思います。

さて、今回は、昨年末に実施した学校評価アンケートの結果から、今年度の学校経営計画に示した重点取組に照らしたおおまかな分析結果(肯定的評価の比率)をお知らせします。なお、質問項目については、紙面の関係上、アンケート時と若干違っています。詳しい結果につきましては、今年度中に本校のホームページにて御報告いたします。

1 重点取組1「学習指導」について

学習指導については、主な項目で次のような結果となりました。

☆学習事項が分かり、主体的に学習に取り組む。

生徒：94% 保護者：82% 教員：91%

☆タブレット等を活用して自主的に学習に取り組む

生徒：85% 保護者：76% 教員：79%

各種の調査において、本校の生徒の学ぶ意欲は全体としてはかなり高い数値を挙げています。このことについては、今回のアンケートでも同じ傾向です。しかし、「自主的に取り組む」については、保護者の皆さまに実感していただけていない結果ともなっています。学力の向上とともに、「自分から積極的に授業以外の時間でも学ぶ」姿勢が目に見える工夫が、本校の今後の課題であると考え、次年度以降、「自主的に学習に取り組む姿勢」を工夫してまいります。

2 重点取組2「生活指導・進路指導」について

生活・進路指導については、主な項目で次のような結果でした。

☆基本的な生活習慣を身に付け、規律ある行動をとれている。

生徒：95% 保護者：94% 教員：97%

☆思いやりの心が育っている。

生徒：94% 保護者：89% 教員：97%

今年度は「思いやり」の醸成に向けた取組みを、道徳を中心に各学年で行いました。生徒、保護者の皆様から高評価をいただき、取り組みに自信を深めました。次年度は、進路指導の充実に向け、キャリア・パスポートや職場体験の充実を図り、「生き方」を考えることを重点に進めます。

3 重点取組3「特別活動」について

特別活動については、主な項目で次のような結果となりました。

☆実態に応じた学年・学級経営が進められている。

生徒：96% 保護者：86% 教員：91%

☆学校行事等を通して、自主性や責任感が伸びている。

生徒：96% 保護者：88% 教員：100%

特別活動(主に学校行事)に関しては、自主性や責任感という「自由と自治」の精神が育まれていると考えられます。今後も本校への高い期待をいただいている分野であることを自覚し、生徒の活躍の場を確保すると同時に心の成長を実感できるよう、行事への参画意識を醸成する取組みをさらに進めます。

4 次年度以降の課題と対応策

以上の結果から、主要な課題は次の2点であると考えます。

① 学習成果を生徒・保護者の皆さんが実感できる授業の創造

② 特別活動の充実を通して、自主性や責任感を育む指導

このため、次の考え方で次年度の教育課程編成を行います。

① 学習意欲が全体的に向上している現状をさらに生かし、タブレット等の活用を進め、学習成果の可視化の工夫に取り組めます。

② 運動会、合唱コンクール、各学年の校外学習等の特別活動を柱

とし、三年間の間に、自分を知り、多様性を甘受できることで、より良い人間関係を構築できるよう、心の教育を充実させます。